

# 『鹿追町総合防災ハザードブック』

## の発行にあたって

平成23年3月に発生した東日本大震災や平成28年4月の熊本地震、そして本年の北海道胆振東部地震など、近年は地震の恐ろしさを痛感させられ、同時に多くの教訓も得たところでもあります。また、自然災害は地震だけではなく、平成28年8月には立て続けに台風が上陸し、鹿追町では人命こそ奪われなかったものの多くの財産が失われてしまったところです。

これら自然災害からの教訓のもと、町では町民のみなさまが安心して生活できる「災害に強いまちづくり・ひとづくり」に取り組んでいます。いつ、どこで、何が起きるのか予想が困難な自然の脅威から身を守るためには「一人ひとりの備えと対応」が重要です。

今回作成いたしました「鹿追町総合防災ハザードブック」は災害への備えや、対応方法などをまとめたものです。

日頃から見えるところに保管していただき、災害に備える『防災』、そして災害時の被害を少しでも減らす『減災』のために活用して下さい。

平成30年12月

鹿 追 町 長

吉田弘志